

令和二年第二回臨時会

(4月22日)

専決処分した事件の承認

報告第1号

令和元年度一般会計補正予算
災害復旧費 1,734万9千円
春先の大雪による排水ポンプ委託料・工事請負費などです。

報告第2号

令和元年度一般会計補正予算
コロナ感染対策費
1,126万8千円
学童保育委託料、給食費補助金、
保育所等への感染防止対策費等で
す。

報告第3号

標茶町税条例の一部改正
関係法令改正による規定整理や条
文中の字句の修正です。

議案第27号

農業用車両の取得
競争入札で太陽自動車工業株式会
社が落札

1,361万7,250円

報告第4号

令和2年度一般会計補正予算
4,374万7千円の追加
いざれも新型コロナウイルス感染
症対策です。

○中小企業特別融資貸付利子補給補
助金 432万3千円
○セーフティネット利子補給補助金
42万4千円
○標茶町新型コロナウイルス感染症
対策臨時給付金
3,900万円
飲食業を中心に一律30万円の給付
をしたものです。

議案第26号

農業用機械の取得
競争入札で、日本ユーホランド
株式会社が落札

ミキサー/フィーダー1台
1,023万円

酪農、畜産業のコロナ禍に対し支援策を

渡邊 定之
——議員

町長 国の第2次補正予算を有効に活用したい

一般質問

町政を問う

問 相次ぐ貿易の自由化に加えて、新型コロナ感染症による自粛要請により、外食産業が大きな影響を受け消費が大きく落ち込み続けている。本町でも和牛の生産、販売を行っている農家があり影響は大きいと思うがどの程度か。又必要な支援策を講じる考えはいか。



問 さらに輸出入の制限による困難な状況も生まれていると推測されるが、関係団体とも協議をして支援策等を考えるべきではないか。
町の総合計画第5次3ヶ年実施計画には、観光業や農業など雇用の施策があるが、それに関わる外国人研修生の受け入れなど予算及び実施計画の変更などはないか。

答 ささらに輸出入の制限による困難な状況も生まれていると推測されるが、関係団体とも協議をして支援策等を考えるべきではないか。
町の総合計画第5次3ヶ年実施計画には、観光業や農業など雇用の施策があるが、それに関わる外国人研修生の受け入れなど予算及び実施計画の変更などはないか。

問 近年春先の大雨による水害等が続いているが、虹別地区の町道、特に斜線の下りの沢と萩野地区の道路は、水はけが悪く、通行時に危険な場所があるが承知しているか。この時期にその点検と対策を講ずるべ

春先の大雪、雪解け等における道路の点検と対策を

渡邊 定之 議員



答 食肉の需給動向については、牛肉は外国産の需要が伸びている。町内農家では、一回の市場で360万円ほどの減少と推測される。国では第一次補正予算が閣議決定され、様々なメニューが幅広く用意されており有効に活用をと考えている。

学校給食用牛乳では、3月では大幅減となつたが今後好転する見方もあるので今後の推移を見守りたい。輸出入では、本町の酪農畜産業に影響を与える畜産飼料に関しては通常通り流通している。

外国人技能実習生の受け入れ状況は現状では影響を受けていないと聞いている。

大雪、雪解けによる水路の検証などを行い、施設、住宅等に被害が及ぼない対応をするべきと考へるがどうか。

きと考へるがどうか。

大雨、雪解けによる水路の検証などを

深見 達

議員

今回いきわたらなかった業者にも財政支援を

町長 引き続き検証し対策を講じていきたい

問 経営が新型コロナウイルス感染症の自粛により、厳しくなった業者に対し、国の緊急財政支援とは別に本町独自施策として好条件の融資及び飲食業を中心とした一律30万円の財政支援を極めてスピーディーに実施した。経営を懸命に続けている業者から助かったとの声も上がっている。この本町独自の財政出動について業者がどのような感想が出されているか。

日々を経るごとに明らかになってきたのは、飲食業以外の個人事業者、中小業者の多くが売り上げ減、理美容店に見られるように外出自粛による顧客減など様々な分野での経営困難な状況が見えてきた。町はアンケートも各業者宛て送つてあるが、アンケートから見える現時点での実態などのよしなものか。

また、この様な状況に対する本町独自の第一弾の手立て、特に今回の

答 在の給付の状況で、飲食店事業者50軒、給付率は80・6%、飲食業以外の事業者7軒、合計57軒で1,710万円の給付を行つてある。事業者からは、非常に助かつた、今回の制度はありがたいと言つ感想をもらつてゐる。

アンケート結果については、回答率が43・6%で、状況の全部が完全に把握されたものではないが、今後、新たな国第二次補正もあるので、引き続きどんな支援が必要なのかについて検証し対策を講じてきたい。



きわたらなかつた業種、そつうところにも手を差し伸べる手立てを講じるべきと考えるがどうか。

深見　迪　議員

学校再開後の児童生徒の学習保障と心のケアを

学校における教育活動の再開にあたって、感染防止は十分に行っているか。

心のケアを含め、子どもたちや保護者が相談できる体制を整えることが必要とされるがどうか。学校から出された課題などに対し、十分保護者が指導できるとは思えないが、そのような教育環境の実態から学習指導要領の履修範囲を減らすことも視野に入れるべきではないか。今後、保護者が安心して働くことができるよう、学童保育の完全実施、場合によつては学校開放等の措置を取るべきではないか。

答　学校再開後は、感染症対策を徹底するなど学校の新しい生活様式を確立し、教育活動をより安全に行うべきである。

心のケアにかかり、児童生徒や保護者が相談できる体制を整えることを課題としている。

学びの保障は今後大きな課題と捉えている。また、家庭に学習指導者の工賃にも影響が出ている。支援

につなげては、国が支援を検討すべきと考えているが、町としても役場などの施設での販売活動を提供するなどの支援を行つていただきたい。

町内の福祉事業を行う名ボランティア団体の口頭の活動に敬意を表し感謝しているところもある。

国の支援策の中にはNPOでも申請できる支援策等もあるので情報提供をしていただきたい。また、NPO法人を対象とするかどうか、どういった内容にあるかは検討していただきたい。

深見　迪　議員

コロナ禍により、B型支援事業所等福祉関係の経営に財政支援を

就労継続支援B型事業所は、イベンツ等の中止等による通所者の作業の対価である工賃が少なくなつてしまふと聞いていたが支援を考えるべきではないか。

ウエルフェアなど、本町の社会福祉に貢献しているNPO法人も、会員の会費、食堂経営などで、少ない予算で福祉活動を行つてはいるが、極めて困難な経営状況になつてしまふと聞いている。このような福祉団体にも支援の手を差し伸べるべきと考えるがどうか。

答　新型コロナ感染症の影響により各種物販の機会が減少し、通所者への影響が出ている。支援

はないか。JR北海道から再度要請が来ても、国の責任としてきっぱり断り、かつ路線存続を要求すべきと考えるがどうか。

答　利用促進費は、令和元年度と2つしたことであった。北海道としても改正までの2年間に限り支援すればよい。

路線存続の要求については、今後も沿線自治体並びに道、道議会との連携を図り対応していただきたい。

なお、この度の3月の大雪、融雪の被害を受け復旧したのもつかの間、新型コロナウイルスにより人の流れに制限がかかるなど、営業等は大変厳しい状況となつており、それらの動きについても注視していただきたい。

深見　迪　議員

釧網線路線維持のための「利用促進費」の固定化はないか

昨年JR北海道が釧網線について、国や自治体の支援を前提に存続をめざすとし、「利用促進費」として市町村負担を義務付け本町でも費用負担を行つた。

町長は、質問に対し「今回一回限り」と答弁したが、コロナ禍による乗客激減でJR北海道の経営は悪化してしまった。国の責任を利用者・自治体に転嫁すべきではないと考えるが、「利用促進費」が固定化される懸念



黒沼 俊幸
議員

道道クチヨ口原野・塘路線不通の状況はどの様か

町 長 道道にかかる二本松橋の復旧は未定



二本松橋

問 道道クチヨ口原野
・塘路線は現在不通である。
3月11日の大雨で、
釧路川にかかる道道の二本松橋の橋脚が、
橋の中間地点で數十七
ンチ沈下したため、橋
が折れた状態で通行で
きなくなっている。

更に砂利道路が川の
氾濫で8ヶ所決壊し、
ズタズタの被害があつ
た。

この橋の改修の状況
や再開通の時期など地
元の町として伺う。

答 3月11日の大雨による被害によ
つて発生した砂利道路の損壊
は、5月下旬より復旧工事をしてお
り、工期は8月11日までとなつてい
る。

二本松橋は、建設後、約60年が経
過しており、釧路川の増水により沈
下してしまった。復旧に向け調査設
計を行つてゐるが工法の選定に時間
を要している。

橋梁の復旧工事には時間がかかる
ことが想定されており、再開通の時
期については明確に示せない。

国道391号線から二本松橋手前
までの区間は、6月10日から通行が
できるようになる。

「憩の家かや沼」改修工事の内容は

黒沼 俊幸 議員

事業計画は、令和3年から4年に
宿泊施設の改修工事、外構工事、情
報発信計画の策定を予定している。

「憩の家かや沼」の経営は、令
和元年3月に破産となり、裁判
所で破産清算中である。

破産後1年以上が過ぎているが、
破産管財人の報告ではどの様なもの
になるのか。

来月7月8日の4回目の結果が最
後になるか聞きたい。

隈研吾事務所による「憩の家かや
沼」改修計画の基本計画はどの様な
ものか。

①総工費と資金計画について。
②完成後の運営形態と事業計画を示
してほしい。

答 破産管財人弁護士によると、7
月8日の結果が最終でなく10月
になる見通しのようである。
隈研吾事務所による基本計画は、
宿泊施設本体で7億7,200万円、
宿泊施設の外構工事1億879万円
で、9億6,000万円となつてい
る。

資金計画については、環境省の国
立公園利用拠点滞在環境等上質化事
業の補助メニュー採択を目指してい
る。



空撮による憩の家かや沼

オンライン学習により学びの機会を確保すべき

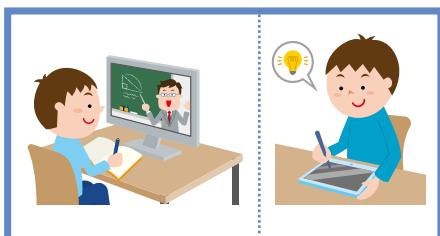
鴻池 智子
議員

町長 早期実現に努力していく

問 この度のコロナウイルス感染拡大の影響により、本町でも中・高校の一斉休校の措置が取られた。

休校中にインターネットを活用したオンライン学習の支援が持たれたと聞いているが、本町のオンライン学習の現状を伺う。

- ①本町の学校での通信環境はどうか。
- ②休校中の学習はどの程度持たれたか。
- ③通信環境の整わない家庭への対応は考えているか。
- ④エドテックについてどのような認識を持っているか。



オンライン学習

また、教育用端末機器等のない生徒については、教育用端末機器を貸与し実施した。

なお、エドテックについては、パソコン、タブレットを用いて、紙のテキストからオンラインに接続された端末でテキストを読んだり、ドリルを解いたりなどの技術を開発する取り組みである。

答

オンライン学習の実施は、標茶中学校のみであり、主要5教科を各学年生徒一人当たり、60時間実施した。

飲食業以外にも支援を

鈴木 裕美
議員

町長 今後の状況を見ながら対応する

問 コロナ禍によって本町の個人事業は未だに厳しい経営状況が続いている。

本町独自支援として、飲食業を中心財政支援として57軒に一律30万円が支払われている。しかし、支援条件に該当せず財政支援の対象となるなかつた事業主もコロナ禍の影響は受けている。

町は、企業や個人事業に対しても、コロナ禍による影響や意見等を聞くためのアンケート調査を実施した。影響や意見の内容を聞く。国は、コロナ禍によって消費の落ち込みなどで景気の悪化が長引く可能性が高いとして、二次補正で新たに自治体への臨時交付金2兆円の増額を明らかにした。本町にどの程度見込むことができるのか。

その財源の一部を、前回支援を受けられなかつた個人業者に給付すべきではないか。特に理容、美容業等

は収入減となり、反面消毒薬などの経費が増えているので、財政支援を講じるべきではないか。



答

アンケート調査では、43・6%の回答率で、「客が戻るか不安」、「消毒液等購入費がかかる等々の意見が出されている。第二次補正の見込みは、まだ通知が来ていないのでわかりない。

支援については、本当に困つている部分が何なのか、どういつ支援が本当にいいのか。私はまだ現金給付だけでなくて実際に経済活動を支援する、共に自立していくところ支援が良いのかなと思つてはいる。今後の状況を見ながら対応していく。

鈴木 裕美 議員

幼稚園、保育園に入園しない児童に子育て応援給付金3万円の再支給を

問 今まで一歳から六歳児までの幼児全員に、毎年3万円の子育て応援給付金が支給されてきたが、幼稚園、保育園料が無償となつてからは中止となつている。

このことについて保育園に入所漏れの保護者から不公平であると不満の声が寄せられている。

保育士の確保ができなく待機児童が発生しているのは町の責任である。幼稚園、保育園に入園していない児童に子育て応援給付金を支給してはどうつか。

答 1歳から6歳までの乳幼児は、5月末時点では306人である。また、1歳から5歳までの幼稚園・保育園の通所対象者は251人である。

現金給付として、児童手当やひとり親世帯に対する児童扶養手当等があり、医療費の無料化等、様々な形で支援している。現金給付等は考えていない。

類瀬 光信 議員

問 新型コロナウイルスの感染拡大により標茶町の観光は大打撃を受けている。本町

観光の中心である塘路では、3月以降カヌーの予約キャンセルが相次ぎ開店休業の状態である。

訪れる観光客も皆無で、自転車レンタルや飲食店、宿泊施設なども壊滅的な状態にある。各種事業を維持するための経済対策と、この事態が終息した時点を見据えた戦略的な経済対策を、「憩の家」再開以上に急ぐべきではないか。

また、観光復活の第1波と目されるマイクロツーリズムブームでは、カヌーや自転車による温原観光への関心が高まると言われる。標茶町としてはどう予測し、準備を進めるのか。「憩の家」について、宿泊客の9割が町外かりであると強調しているが、その大部分は塘路を訪れている。「憩の家」に投じる財源やマンパワーを塘路の観光

塘路地区観光事業の経済対策は

町長 状況を見ながら対応したい

答 塘路は、本町観光の中心であると認識している。抜本的な経済対策は状況を見ながら対応したい。

今後の観光振興については、指摘のとおり3密を回避した地元や地域での観光旅行が主流になると考えている。昨年度更新したパンフレットや観光プロモーション動画、ホームページでの告知に努めた。

インフラは、北海道が整備した部分について、隨時改修や再整備が予定されている。町内の他の観光地への投資額や姿勢に差があるとは考えていらない。



復活に集中させなければ、国内観光ブームという第2波を捉えることは難しいのではないか。

類瀬 光信 議員

町有林を活用して酪農畜産への支援と林業の活性化を両立すべき

問 新型コロナウイルス蔓延の影響で、肉用牛の価格が下落している。現状の深刻さ、先行きの不透明さを勘案し、早急に支援が必要がある。町有林をオガ粉の原料として無償提供する考えはないか。安価な資材の供給は、交雑種を生産する搾乳農家支援にもなると思つがどうか。

各業界の実態をつぶさに調査し、財源を必要としない酪農畜産への支援と林業、林産加工業の活性化を図るべきではないか。

答 町有林について、風倒木を含む林班を中心にオガ粉の原材料として提供することは、費用対効果という点で見合わないため現時点では実施していない。酪農・畜産業のコスト軽減と林業の活性化は、本町にとって重要であり研究を続ける。

平成31年4月施行された森林經營管理法に基づき私有林の整備が進むとされている。これにより、間伐材の流通量が増え、酪農・畜産と林業が活性化すると期待している。

類瀬 光信 議員

道道13号標茶中標津線の通行止めによる経済活動への影響はないか

木伐採を行つた。さうに所管の警察署によるパトロールが強化されている。



3月11日の大雨により、道道13号線の弥栄地区で深刻な路盤浸食が発生し、現在も通行できない。復旧工事は8月末までかかる見込みで、一番草収穫への影響は避けられない。酪農家の作業スケジュールは、年間を通して固定しており、災害が発生した直後から対応が必要となる。

現時点では、通行止め区間内の草地へは出入りが可能か。また、う回路である町道での作業機械と一般車両の事故防止策はどうしているか。



通行止め区間に「採草地を所有する農業事業者、請負事業者から要望を聞き取り、道路管理者の北海道と協議した。事前に作業日程を調査し、通行止め規制のバリケード位置に、通行誘導員を配置して関係車両の通行に支障のないよう対策した。う回路の町道弥栄8号線は、農業用車両出入口に警戒標識を設置や立



類瀬 光信 議員
「利用料に見合った補償を」



4月から育成牧場の利用料が値上げされた。料金改定案を審議した際、民間並みの利用料に対しても、事故補償がどうなるか質した。退牧時期を早めていることで、早期流産の増加が懸念されたためである。しかし、具体的な答弁をいただいているので、改めて問う。

現時点で2戸3頭の空胎を確認しているが、牧場としては承知しているか。また、早期流産による空胎を見舞金の対象とする考えはないか。



標茶町育成牧場の空撮

総括質疑

予算審査特別委員会

答 預託牛の事故等に対する補償内容は、従来どおりである。帰牧牛の不受胎を疑われる事案については、現時点で承知していない。預託牛が増加しているため、退牧時期を早めて総体の頭数を調整していく。牧場としては、人工授精し、受胎させて返すことが本来目的であり、今後もしっかりととした体制を構築したい。

「ミルクファーム整備の進捗状況は」

町長が公約に掲げる「ミルクファームの整備」について、昨年

3月に生産者団体との協議を開始したことは承知している。その後、議会の調査を経てもなお、具体的な方向性が示されていない。進捗状況はどうなりになっているか。

また、中山間地域等直接支払交付金を活用して、生産者団体が整備する案が浮上しているようだが、町は把握しているか。事実とした場合、町の酪農振興に関する基本方針と矛盾しないか。

答 独立した協議会の議論についても意見を述べる立場はない。指摘のあった中山間直接支払制度補助金については、制度の運用ルールを示すことはできる。内容についても、協議会と生産者団体とで協議することができる。

渡邊 定之 議員

「畜舎の整備が義務化されないよう意思表示を」

農水省が7月に決定をめざして

いる家畜の飼養衛生管理基準の改正の中身によると、今、豚熱が出ている24都府県の豚が放牧できない状態になってしまる。

口蹄疫などが発生すると放牧を制限することがあり、放牧を制限した時にその猶予期間に牛舎整備など放牧の基準を検討してほしいと農水省が言っているが、育成牧場や放牧認証牧場等で畜舎の整備などが義務化されたら大変なことになる。こういうことはぜひ適用しないでほしいといふ意思表示をしていただきたい。

答 豚熱の方はこの伝染病などが発生した場合、放牧中止となり畜舎が必要になり畜舎の設置の義務化がされたという状況である。

牛の部分は、現在のところ農水省の方から来てくる情報はない。標茶町は一つの町としては異例なほど認め証を受けている農家がある、それから、放牧ができるところなどを売りにして新規就農者も募つておきたと

じつ経過もある。
もし標茶町の方針に反してよいといつたことになるのであれば、関係のところを通じて意見を発してもらいたいと思います。

「やまびこ園の職員不足の解消を」

やまびこ園の現状について、以

足の状況改善は展望が見えていいのか伺いたい。

町民は、本当に自分のこととしてこのままやまびこ園の職員が満たされないと感じたことで、収容人数が増えなことに対するもので、収容人数が増える立場にいる人は真剣に考えてほしいといふ意見であったがどうか。



「やまびこ園の職員不足の解消を」

やまびこ園の現状について、以

前から話題になつてゐる職員不

足の状況改善は展望が見えていいのか伺いたい。

やまびこ園の特に介護員にかかる部分の質問だが、昨年度より変わつてない状況がある。弓ヶ谷続きハローワークや、町のホームページまたは町広報などを通じて、職員の募集については行つてあるが、問い合わせ等は一件もない状況である。

深見　迪 議員

「4月27日以降に生まれた新生児にも給付金を」

問 この特定定額給付金といつのは
住民基本台帳に4月27日までに
記録されている者といつ基準日があ
り、期限が切られている。

答 それで新生児、4月27日の夜12時
以降に生まれた子は当らなし。まだ
コロナは続いているから、そういう
意味では町の独自の財源も使いなが
ら、せめて今年中に生まれた子ども
についてはこれを支給していいとい
うことがあってもここのではないか
と懇りがどつか。



「要保護、準要保護児童生徒
の学校休業中の給食代分の
支給は実施するのか」

問 学校休業で給食を休んだのは何
日か。

答 4月27日以降の標茶町で新たに
町民になつた人の対応について
であるが、これから一次補正の分含
めて、経済対策、どいつものが來
るのか、まだ見えない部分があるの
で、その中でやつらの子育て支援が
できるのかどうか念めて検討してい
きたつ。

問 実質休業中で給食提供していな
いのは23日間である。



「通院を自粛してこる患者の
健康管理を」

問 行政報告の数字は、電話で医者
と話をして、薬をもひつとかと
いう数字も入つてゐるのか。
コロナの影響で外来が減つてい
る。赤字も増えるがどいつ見通し
を持つてありますか。

答 休業期間中の日数について給食
費相当分を支給するような形で
いお準備を進めてじゆといふであ
る。
支給日については、その他の給食
費と一緒に今月中には支給する予定
である。

問 費相当分を支給するような形で
いお準備を進めてじゆといふであ
る者が結構多いと思うが、そつこつ人
たちの健康管理など、町民の命を守
ることについて何か考えるべきでは
ないか。

答 病院の電話再診については4月
からの実施で、359件の電話
再診があつた。

現在も電話再診を行つてゐるがコ
ロナの影響で確かに外来患者は減少
している。今後についても不透明な
部分がある。

通院を自粛してこる件について
は、介護ヘルパー、町の保健師、訪
問看護の人たちなどマンパワーを活
用しながら、病院に行けないために
悪化することが無いよう引き続き関
係者と協議を進めてこだつと考へ
ている。